

横浜創英中高が目指す教育



学校法人堀井学園 横浜創英中学・高等学校

横浜創英中高が目指す教育

- ◆ コンピテンシーベースの人材育成へ
- ◆ Agency の育成 → 学習者主体の学びへの転換
- ◆ 目指す生徒像
 - OECD Learning Framework 2030
 - 教育目標（自律・対話・創造）
 - 重視する9つのスキル
- ◆ 学びの意義 新たな価値を創造し社会に貢献する
 - サイエンスコースの設置

教育目標

自律 自ら考え、判断し、決定し、行動する

対話 多様性を尊重し、対話を通して対立・ジレンマを解決する

創造 問題を解決するために情報や技術等を活用し、新たな価値を生み出す

横浜創英が重視する9つのスキル

【自律】

目標の実現に向けて、見通しを持って計画的に実行する (PDCA)
自らの思考・行動を適切に理解し、調整・工夫する (メタ認知能力)
自らの感情と言動をコントロールする (セルフコントロール)

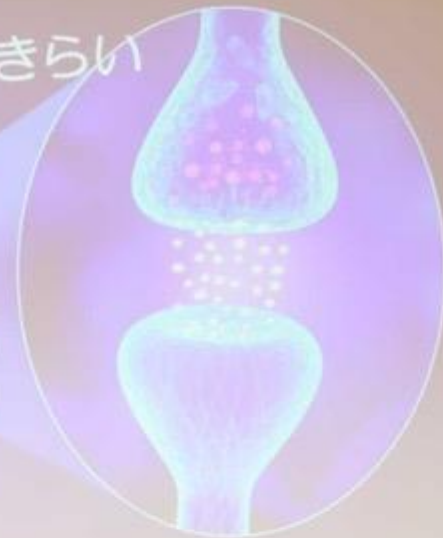
【対話】

他者の立場や考え方の違いを理解し尊重する (リスペクト)
対話を通して他者との共通の目的を見つけ出す (パブリックリレーションズ)
共通の目的の実現のために他者と協働する (コラボレーション)

【創造】

新しい価値の創造に向け、言語や技能を使いこなす (クリエイティビティ)
本質を見極めるために自分や他者の考えを吟味する (クリティカルシンキング)
信頼できる情報を収集・吟味し、適切に活用する (情報リテラシー)

脳はもともと新しいことが大きらい



校長による9つのスキル特別授業

校長によるリーダー養成講座

通常、こんなにやる気になり
たて話し合いを進めることは
ません。



1回	リーダーってどんな人	7/14(水)
2回	自己を知る・他者を知る（メタ認知能力）	7/17(土)
3回	目標の立て方（多数決の危うさ・最上位目標）	7/19(月)
4回	手段はいろいろある（バリューエンジニアリング）	7/20(火)
5回	人を生かす（基本的考え方と様々な技術）	9/1(水)
6回	対話力①（言葉の選択と配列・事実の見極め）	10/21(木)
7回	対話力②（パブリックリレーション）	12/15(水)
8回	対話力③（プレゼンテーション）	12/23(木)

校長によるリーダー養成講座





2022年度
横浜創英中学校
サイエンスコースSTART!

科学的な思考を重視した6年間中高一貫コース

サイエンスコースポリシー

「科学で社会に貢献する」

(誰かのために社会のために科学する)

サイエンスコース設置のねらい

- ◆ これからの時代を生きる生徒たちには、「学びは社会に貢献するためにこそある」ということを強く意識させたい。
- ◆ 対立やジレンマ等、社会が抱える多様な課題を発見させ、課題解決に向けた実践的な研究活動を通して科学的思考力を養う。
- ◆ 学びの方法は基本的に生徒主体で行い、教師は伴走者となる。課題発見やテーマ設定、学びの動機付けにおいては、専門家に助言をもらう。
- ◆ 同時に、学校における実学的な学びを可能にするための仕組みづくりについて実践的に研究を行い、その成果を、未来の学校のあるべき姿のモデルとして全国の多くの学校に横展開することを目指す。

科学する

疑問・課題
に注目する

仮説を立てる

実験・観察・
データ・資料か
ら検証する

分かったこと
をもとに社会
に活用する

主な研究テーマ

自然科学ラボ

物理、化学、生物、地学、医学
データサイエンス、プログラミング、...

社会科学ラボ

環境問題、メディア、福祉、介護
経済、政治、ジャーナリズム、商品開発

人文科学ラボ

心理学、語学、演劇、スポーツ、...

研究のフロー

1

ミッション
研究テーマ設定
(研究意義の吟味)

2

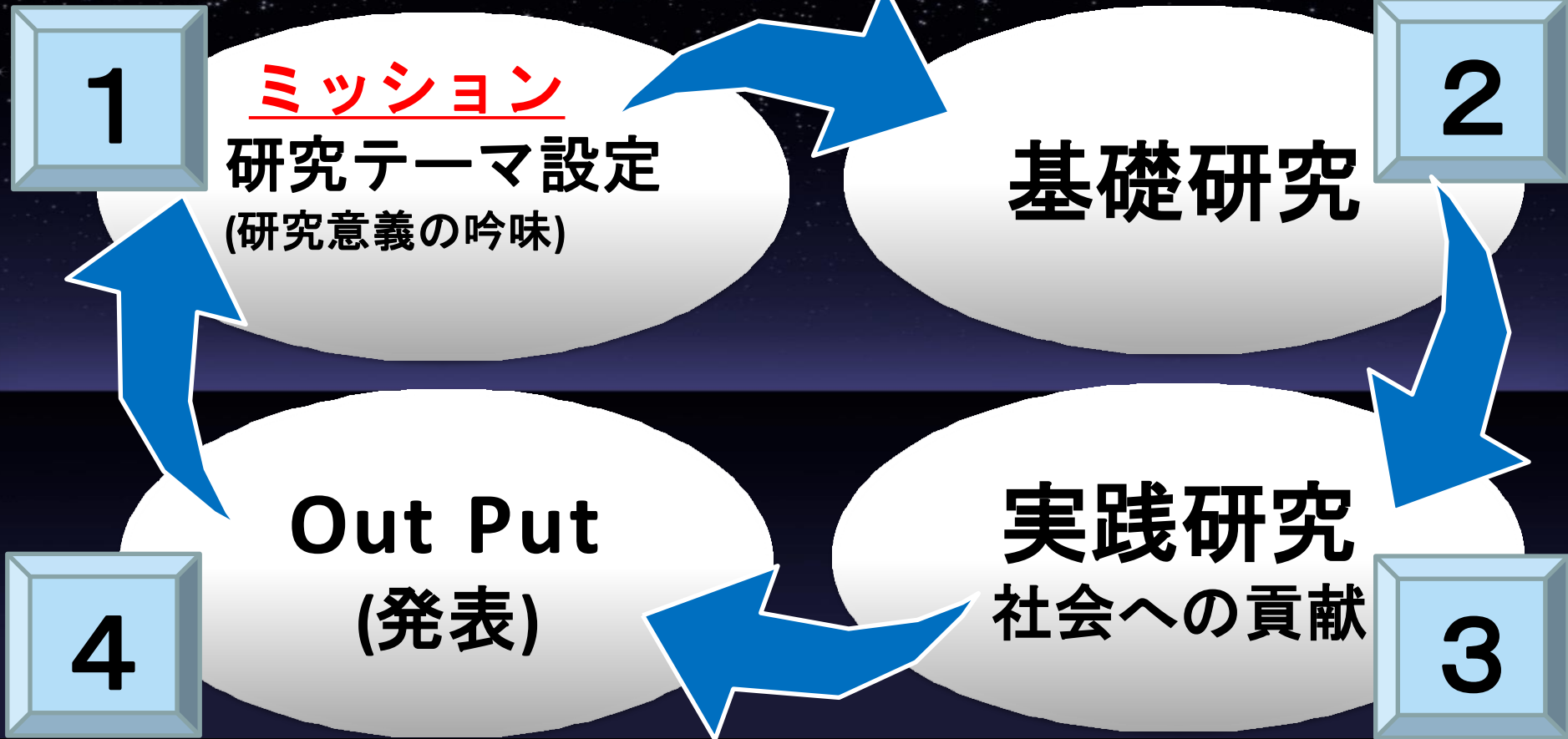
基礎研究

3

実践研究
社会への貢献

4

Out Put
(発表)



プロフェッショナルとの連携

- 株式会社植松電機代表取締役 植松 努
- 日本環境設計会長 岩元 美智彦
- 東京大学先端科学技術研究センター准教授 熊谷 晋一郎
- 慶應大学医学部教授 宮田 裕章
- デジタルハリウッド大学院教授 佐藤 昌宏
- 筑波大学理事・副学長 医学医療系教授 加藤 光保
- スマートニュースメディア研究所・研究主幹 山脇 岳志
- 時事通信社代表取締役 境 克彦
- 作家演出家 鴻上 尚史
- 株式会社コルクCEO 佐渡島 庸平
- 株式会社SPACE CEO 福本 理恵
- 株式会社Studio Gift Hands代表取締役 三宅 琢
- 東京女子医科大学特任准教授 北原 秀治
- 麻布大学生命・環境科学部准教授 澤野 祥子
- 株式会社COMPASS ファウンダー 神野 元基
- 株式会社voice and peace代表取締役 赤平 大
- 株式会社アドウェイズ取締役会長 岡村 陽久
- 経済産業省サービス政策課長・教育産業室長 浅野 大介
- 内閣府科学技術・イノベーション推進事務局審議官 合田 哲雄

協力企業
協力大学
協力者
(順不同 敬称略)



植松電機代表取締役 植松 努

UE 植松電機

製品紹介
PRODUCTS

研究紹介
TECHNOLOGY

社長の活動
ACTIVITIES

教育活動
LEARNING

会社紹介
COMPANY

お問い合わせ
CONTACT



建設機械



宇宙航空関連



CAMUI
HYBRID
ROCKET



UE 植松電機

TEDx Sapporo



日本環境設計 会長 岩元 美智彦

みんなでオリ・パラをつくろう！

① みんなで携帯電話を集めて
メダルをつくろう



② バイオマス燃料で
聖火を灯そう

③ みんなで衣類を集めて
ユニフォームをつくろう



④ みんなでTシャツを集めて
飛行機を飛ばそう





東京大学先端科学技術研究センター
熊谷 晋一郎

A portrait of Professor Akira Miyata, a man with short, light-colored hair, wearing a dark jacket over a pink shirt. He is looking slightly to the left of the camera. The background is dark and out of focus.

慶應義塾大学医学部教授
宮田 裕章

デジタルハリウッド大学院
佐藤 昌宏



筑波大学 副学長
加藤 光保





スマートニュースメディア研究所
研究主幹 山脇 岳志

時事通信社代表取締役
境 克彦



作家・演出家
鴻上 尚史

© TOWA



演劇入門

生きることは演じること

鴻上尚史
KOKAMI Shoji



日本人には

「芝居」が足りない。

「空気」を読むな。

「空気」を創れ。



集英社新書



株式会社コルクCEO
佐渡島 庸平



株式会社SPACE CEO
福本 理恵

株式会社Studio Gift Hands 代表取締役
三宅 琢





東京女子医科大学特任准教授
北原 秀治

株式会社COMPASS ファウンダー
神野 元基





株式会社Voice and peace
赤平 大

代表取締役

株式会社アドウェイズ
取締役会長
岡村 陽久





経済産業省

サービス政策課長・教育産業室
長

浅野 大介



内閣府科学技術・イノベーション
推進事務局 審議官

合田 哲雄

麻布大学

生命・環境科学部



横浜創英中学・高等学校

Yokohama Soei Junior & Senior High School

教育連携及び協力に関する協定締結式

教育連携・協力協定締結

麻布大学

生命・環境科学部

生命・環境科学部准教授

澤野 様子



Out Put（研究発表）

1

ミッション 研究テーマ・研究方法の審査

中学1年5月頃

2

年間活動報告（グループ プレゼンテーション）

毎年2月頃

3

研究中間報告（個人 口頭試問）

中学3年2月頃

4

各種研究大会等にエントリー

随時応募

5

最終発表（グループ プレゼンテーション）

高2年秋頃

主な活動時間等

- ◆ 中学1年～高校2年までの5年間
 - ・ 週2コマ+ α
- ◆ 研究グループの構成
 - ・ 中学1年～高校2年の混合（縦割り）
 - ・ 2名～6名程度

2022年度 入試結果

中等部	サイエンス	2クラス	81名
	本科	1クラス	42名
	(合計)	3クラス	123名

どちらも第1希望にすることも可能。

2022年度サイエンスコース・本科コーススタート

学校法人堀井学園 横浜創英中学・高等学校